

癌化学療法レジメン

氏名: _____
 ID: _____
 体表面積: _____ m² 体重: _____ kg

プロトコール名 **テセントリク/アバスチン**
 対象疾患 切除不能な肝細胞癌
 診療科 _____
 施用者 _____

1 投与薬剤名、投与量、投与方法

	投与薬剤名	投与量	投与可能量(mg)	溶解、希釈液	投与方法
①	生食	250mL			血管確保とフラッシュ用
②	テセントリク	1200mg/body		生食250mL	投与速度は特記事項参照
③	アバスチン	15mg/kg		生食100mL	投与速度は特記事項参照 総量100mLで調製

2 投与方法の図式

時間 (hour)	0.5	1	1.5	2	2.5
①生食					→
②テセントリク		→			
③アバスチン					→

3 投与スケジュール

1クール21日間。

4 特記事項

- ・ テセントリクはインラインフィルター(0.22μm以下)を使用。
- ・ テセントリクは初回60分で投与し忍容性が良好であれば2回目以降は30分で投与可能。
- ・ アバスチンは初回90分かけて投与。問題がなければ2回目60分、3回目30分に短縮可能。
- ・